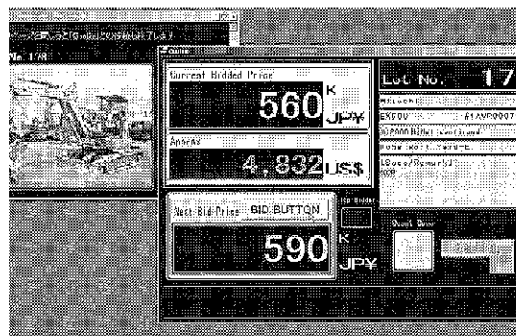


ネット参加可能に

THI、独自システム導入

中古建機の競売会



ネット経由でも参加者を増やし出品意欲を高める

中古建設機械の競売を手掛けるティ・エイチ・アイ（THI）、横浜市、川口五郎社長は、本社で開く競売会に、会場にいらなくてもインターネット経由でリアルタイムに参加できるシステムを開発、十一月の競売会から本格導入する。中古建機競売では初の仕組みといい、海外の入札参加者が来日せずにすむ利便性などをアピールし、取引拡大につなげる。

同社は横浜市の自社ヤードで中古建機の競売会を年四―五回開催している。各建機の査定情報や画像をもとに、入札参加者が会場内で小型ワイヤレス端末を使い、値決める独自開発の競売システムを採用してきた。新たに開発したのは、会場外からもインターネット経由でリアルタイムに入札に参加できるシステム。参加者は電話線を使ったデジタル高速通信（ADSL）程度の設備があればよい。

参加者のパソコンには、入札状況を示す画面が会場内と同じように表示される。入札参加者の回線の反応が競売会場の値上がりのスピードに追いつかなかった場合には、入札を受け付けないなど工夫した。システムの開発費は約五百万円。世界的な建機需要拡大を背景に、日本で発生した中古建機は新興国など海外で高値で販売されている。このため海外の入札参加者が増えたほうが

値上がりしやすい傾向が発になるとみている。あるが、競売会に参加する同業他社にこのシステムには渡航費などがかかるとも検討する。同社は海外から直接参加できる新システム期間の中古建機取扱高は前由で参加者が増えれば、の期比四割増の約百五十出品数も伸び、取引が活億円の見込み。

同社は横浜市の自社ヤードで中古建機の競売会を年四―五回開催している。各建機の査定情報や画像をもとに、入札参加者が会場内で小型ワイヤレス端末を使い、値決める独自開発の競売システムを採用してきた。新たに開発したのは、会場外からもインターネット経由でリアルタイムに入札に参加できるシステム。参加者は電話線を使ったデジタル高速通信（ADSL）程度の設備があればよい。

参加者のパソコンには、入札状況を示す画面が会場内と同じように表示される。入札参加者の回線の反応が競売会場の値上がりのスピードに追いつかなかった場合には、入札を受け付けないなど工夫した。システムの開発費は約五百万円。世界的な建機需要拡大を背景に、日本で発生した中古建機は新興国など海外で高値で販売されている。このため海外の入札参加者が増えたほうが